

# 第2期天王寺区 地域福祉ビジョン

～改訂について～

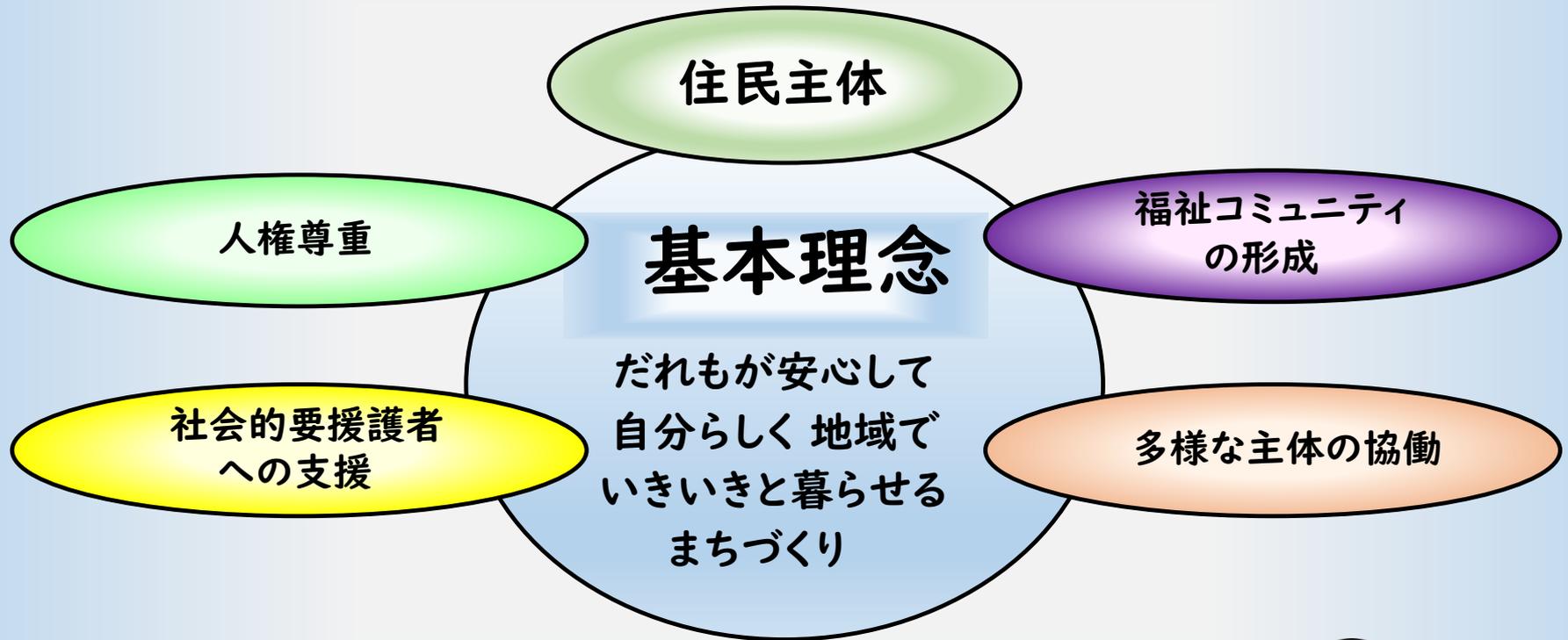


天王寺区保健福祉課  
(令和5年8月)

# ～目次～

- 第1期の振り返りについて
  - ・ 第1期計画の考え方 ..... P1
  - ・ 取り組みの方向性 ..... P2
  - ・ 各項目の振り返り・評価 ..... P3～P12  
(①～⑧)
  
- 次期計画の策定(改訂)内容 ..... P13  
取組項目の整理
  
- 今後のスケジュール(案) ..... P13

# 第1期計画の考え方（概要版より抜粋）



- \* 第1期天王寺区地域福祉ビジョンの対象期間は、令和元年度（2019年度）～令和5年度（2023年度）までの5年間です。



# 取り組みの方向性



**\*見守り活動による地域のつながりづくり\***  
地域の多様な住民の参画と協働により、見守り活動が地域全体で支え合う活動に発展するよう取り組みます。

**\*多職種のとつながりづくり\***  
医療・介護をはじめ、多職種の支援者のつながりをつくり、情報や課題を共有し、連携を進めていきます。

**\*多様な主体のとつながりづくり\***  
地域資源の開発等、多様な事業主体と連携強化を進めながら、生活支援サービス等の充実を進めていきます。

**\*だれもが自分らしくいきいきと暮らせるまちづくり\***  
各種イベントなどの活動が広がるよう、地域住民や各種関係団体等と連携して取り組みを進めていきます。

**\*介護予防に取り組むまちづくり\***  
地域、関係団体やボランティア等と連携し、高齢者の社会参加や健康づくりに取り組みます。

**\*地域福祉活動、福祉人材の担い手づくり\***  
あらゆる世代が地域福祉に関心を持ち、活動に新たな担い手となるしかけづくりを進めていきます。

**\*子育て支援体制の充実、情報発信\***  
子育て家庭のさまざまなニーズにきめ細かく対応する支援の仕組みの充実と情報の発信を行っていきます。

**\*総合的な相談支援体制づくり\***  
複合的な課題を抱えた人に対する支援を行うため、総合的な相談支援を行う体制づくりを進めていきます。

# 各項目の振り返り・評価 ①

## \*見守り活動による地域のつながりづくり\*

### 【主な取組】

ひとり暮らしの高齢者や支援が必要な方に対する見守りを行う「独居高齢者等見守りサポーター事業」、「地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業」を実施している。

また、地域において活動されている「高齢者食事サービス」、「ふれあい喫茶」については、コロナ禍により事業の休止等を余儀なくされるなど厳しい状況の中、感染症対策を行いつつ、食事サービスにおいては、会食方式から配食方式に変更するなど工夫を凝らしながら実施してきた。

今後も引き続き地域における見守り活動の推進に取り組んでいく。

❖ 要援護者の見守りネットワーク強化事業及び独居高齢者見守りサポーター事業  
(目標) 要援護者や独居高齢者等のうち、名簿の同意を得られた方の割合

◎令和4年度目標	<b>38%</b>
達成状況	<b>25.2%</b> (令和4年度)
(参考)	<b>28.9%</b> (令和3年度)

➡ **達成状況が減少傾向にあり、制度の認知度を上げるための広報・周知が課題**

❖ 「高齢者食事サービス」については、コロナ禍においても見守り活動の一環として配食方式に切り替えて実施するなど事業を継続。

➡ **今後も感染症対策が課題**

# 各項目の振り返り・評価 ②

## \*多職種のつながりづくり\*

### 【主な取組の評価】

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、医療や介護、福祉、保健、住まい等の相談、支援、サービスを一体的に提供される地域づくり「地域包括ケアシステム」の構築を進めている。

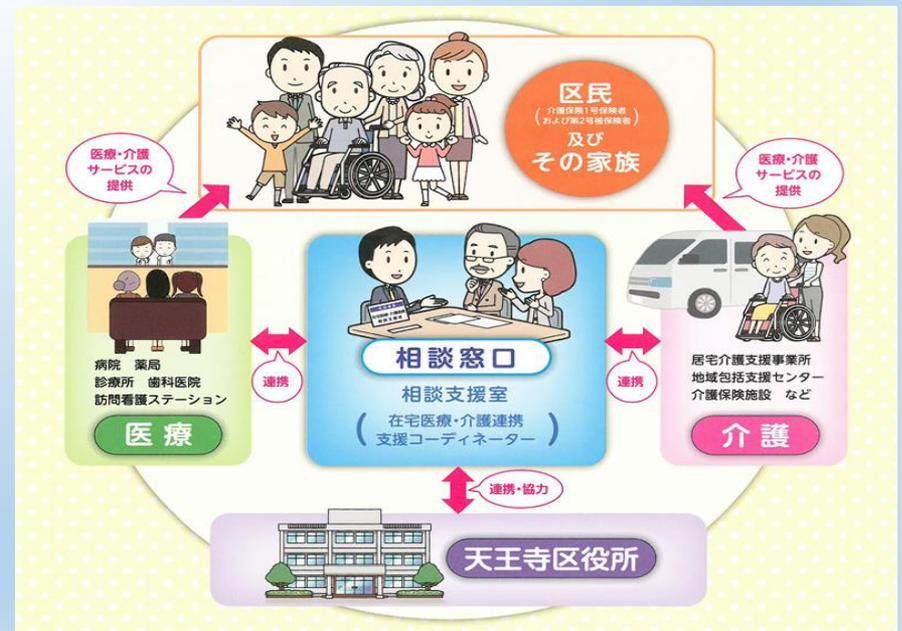
認知症高齢者の増加等、今後ますます複合化、複雑化した課題を抱える高齢者に対する支援、対応を行っていくことが重要であるため、「在宅医療・介護連携支援コーディネーター」を配置し、医療・介護をはじめとする多職種の連携を進めている。

今後も「地域包括ケアシステム」の構築に向け、医療と介護、福祉の連携を進めていく。

### ❖ 天王寺区在宅医療・ 介護連携相談支援室

- ◎ 早石病院
- ◎ 歓喜会(辻外科ケアプランセンター)
- ◎ 湯川胃腸病院 (区内計3カ所)

❖ 各相談支援室に「在宅医療・介護連携支援コーディネーター」を配置



# 各項目の振り返り・評価 ③

## \*多様な主体のつながりづくり\*

### 【主な取組の評価】

地域資源の把握、ネットワーク化や地域資源・サービスの開発等のコーディネート機能を担う「生活支援コーディネーター」を区社協に配置し、多様な事業主体と情報共有や連携強化に取り組んでいる。

また、区社協において「こどもの居場所連絡会」の開催や「フードドライブ」による企業との連携などさまざまな活動団体との情報共有や連携強化を行っている。

今後もNPO等、多様な事業主体との連携強化を進めていく。

#### ❖ こどもの居場所

◎令和5年度 区内10カ所、区外3カ所

#### ❖ こどもの居場所連絡会

◎令和4年度 年4回実施

#### ❖ こどもの居場所シンポジウムの開催 (令和5年3月4日・天王寺区民センター)

ご協力ください!

## 日用品&フードドライブ

「日用品&フードドライブ」とは?

フードロス削減にも  
役立つ活動です

家庭で使いきれない未開封の食品や日用品、企業の余剰品等を対象として集め、福祉団体やこどもの居場所等、必要とされている方へ届ける活動です。



# 各項目の振り返り・評価 ④

**\*だれもが自分らしくいきいきと暮らせるまちづくり\***



ヘルプマーク

## 【主な取組の評価】

「ボッチャ体験会&審判員養成講座」や「地域ボッチャ」などの取組を通して、年齢、性別、障がいの有無や程度にかかわらず、多様な人々が共に参加できるインクルーシブスポーツへの理解・普及促進へ努めており、「地域ボッチャ」は現在5地域（真田山・味原・大江・生魂・五条）で開催されている。

また、障がいや認知症等に対する正しい知識と理解を深めるため「ヘルプマーク」の普及や「認知症サポーター」の養成を促進し、認知症の方やその家族が気軽に立ち寄れる場として「認知症カフェ」の開設にも取り組んでいる。今後も地域共生社会の実現を目指し、福祉コミュニティの形成に向けてこれらの取り組みを進めていく。

❖ 認知症カフェの実施場所（区内計5カ所）

- ◎ クーラコモンズカルチャー倶楽部(大道)
- ◎ うえまち☆スマイルカフェ(石ヶ辻町)
- ◎ みどりのカフェ(石ヶ辻町)
- ◎ みんなのカフェ(東高津町)
- ◎ 真田山カフェ(舟橋町)



ボッチャ体験会の様子

# 各項目の振り返り・評価 ⑤

## \*介護予防に取り組むまちづくり\*

### 【主な取組の評価】

フレイル予防にも効果のある百歳体操を各地域の会館等で実施している。コロナ禍により地域の会館で実施できない状況においても、屋外での実施や見守り活動とあわせて、自宅でもできる健康体操の周知・啓発を行った。

また、健康保持増進のため、健康展などのイベントの開催や健康体操の普及や検(健)診への受診の呼びかけを行っている。今後も介護予防につながる取り組みを進めていく。



自宅で気軽にタオル体操  
作成・発行:天王寺区  
地域包括支援センター  
協力:森ノ宮医療大学 他



イキイキ

桃陽お気楽体操

### ❖百歳体操(健康体操)

各地域の会館や屋外の広場での実施

# 各項目の振り返り・評価 ⑥

## 【主な取組の評価】 \*地域福祉活動、福祉人材の担い手づくり\*

天王寺区では小学校4年生から高校生を対象に、地域での多世代間の交流や地域でのさまざまな行事や活動を通して、将来の地域における人材育成を図る「ジュニアクラブ活動」を行っている。

また、生活支援体制整備事業の活動により、男性の高齢者が主体となって「昭和男の体操」サークルを立ち上げ、高齢者の生きがいや健康づくりに取り組んでいる。

今後も様々な地域福祉活動を通じて、人材育成に取り組んでいく。

### ❖ジュニアクラブの活動 (年5回程度)

- ◎ 世代間交流やふれあい活動
- ◎ 社会体験、生活体験
- ◎ ボランティア活動 等



「大阪市立美術館を探検しよう！」ジュニアクラブ

### ❖「昭和男の体操サークル」(経緯)

令和元年7月：区社協より地域の男性にお声掛けを実施。  
「男性のセカンドライフを考える会」を発足。  
令和元年12月：体操スタート



「昭和男の体操サークル」

# 各項目の振り返り・評価 ⑦

## \*子育て支援体制の充実・情報発信\*

### 【主な取組の評価】

子育てにかかる身近な総合窓口として情報提供や各種相談に加え、令和2年度以降は特に「重大な児童虐待ゼロ」に向け、民間保育施設等との情報交換・連携強化によりセーフティネットを構築するとともに、虐待の兆候を早期に発見、対応するために家庭児童相談員の拡充を図った。また、発達に課題のあるこどもとその保護者が気軽に立ち寄り、相談、情報交換が行えるスペースを区役所内に設置し、継続的な支援につなげている。

子育て支援にかかる情報については、天王寺区子育て情報アプリ「ぎゅっと!」を活用するほか、子育て支援サークルやつどいの広場など地域での発信にも努めてきたところである。

今後も様々な課題に柔軟に対応できるよう他区や他の自治体の施策の進め方を常に注視しながら事業を進めていく。



# 各項目の振り返り・評価 ⑦

## ❖ 「重大な虐待ゼロ」に向けた取り組み

- ・心身の発達・性格行動・非行など18歳までの子どもに関する様々な相談及び専門機関の紹介や子育てに関する情報提供【家庭児童相談員の増員(2名→3名)】

## ❖ 発達障がいのある子どもとその家族の対応

- ・行動療法の考えに基づく保護者トレーニング
  - ・言葉の遅れに伴う言語聴覚士による相談 等
- 【区役所内で相談・情報交換の出来るスペースの確保】

## ❖ 子育て支援にかかる情報発信



子育て支援  
サークル



子育て情報  
博覧会



子育て情報  
アプリ  
「ぎゅっと！」

# 各項目の振り返り・評価 ⑧

## \*総合的な相談支援体制づくり\*

### 【各項目における評価】

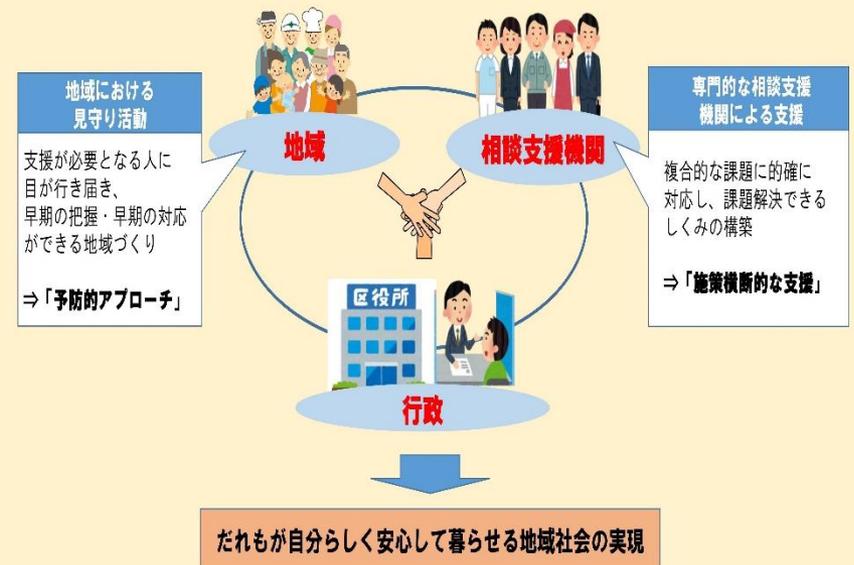
少子高齢化、単身世帯の増加、地域コミュニティの希薄化などが進み、福祉課題の複雑化・多様化・深刻化が問題となり、一つの相談支援機関等だけでは解決できない事例が増加している。このため、天王寺区では「相談支援機関・地域・行政が一体となった総合的な相談支援体制」に取り組み、相談支援体制を構築していく。

また、各種相談機関と連携し適切な支援ができるよう「地域包括ケアシステム」の構築を進めていく。

### ❖ 総合的な相談支援体制の充実事業

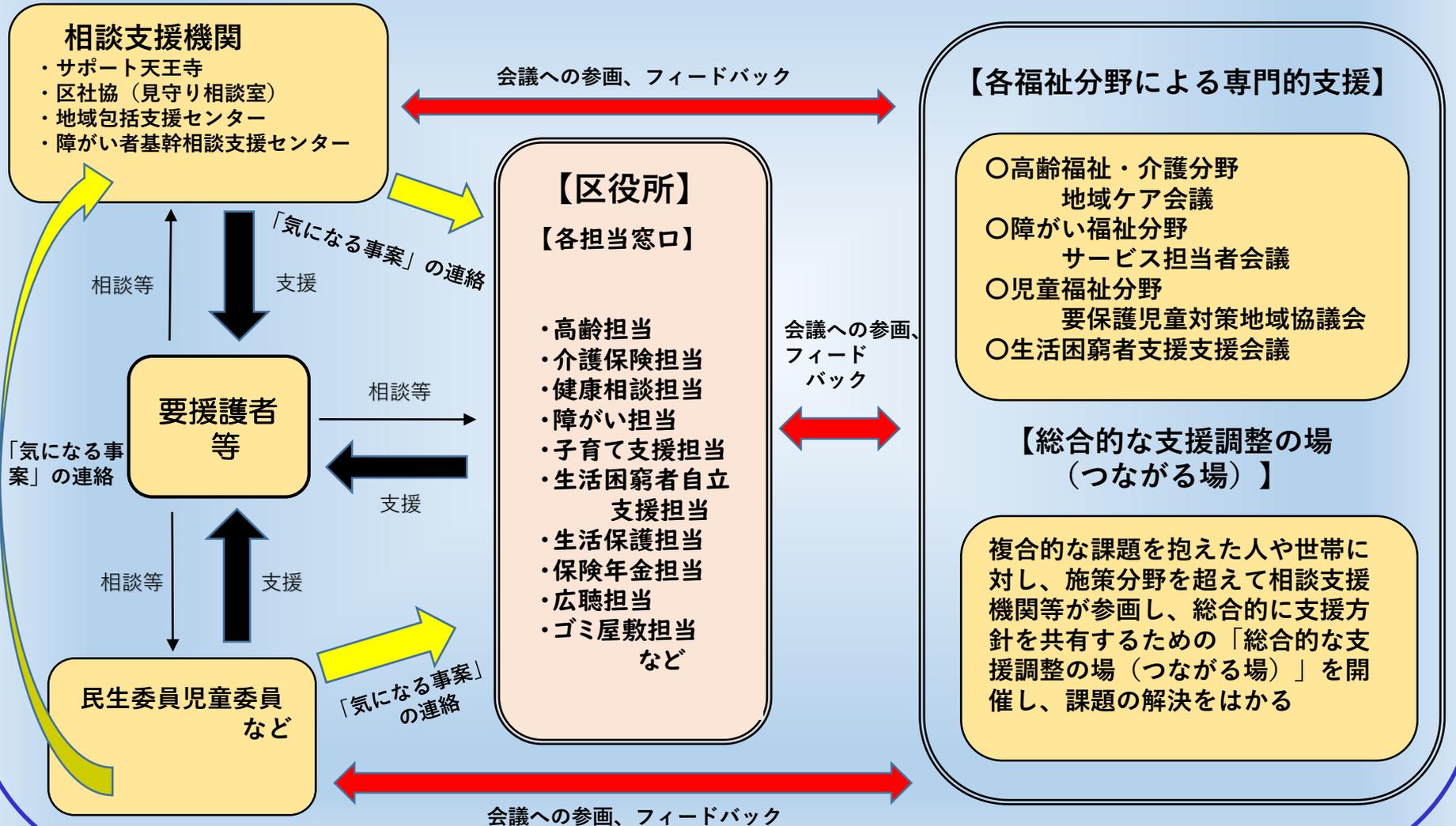
令和4年度より  
「総合的な相談支援体制の充実事業」を担う「会計年度任用職員」  
(通称:つながる場体制推進員)を配置

相談支援機関・地域・行政が一体となった総合的な相談支援体制（めざすべき理想像）



# 各項目の振り返り・評価 ⑧

## \*天王寺区支援体制(イメージ図)\*



## ❖ 次期計画の策定ポイント（新たな要素）



- 総合的な相談支援体制の充実
- 多様な参加支援
- 地域づくりに向けた支援
- 新型コロナウイルス感染症への対策
- ヤングケアラー支援
- 災害対策（個別避難計画の作成）
- こども関係施策

## ❖ 取組項目の再整理

- 次期「大阪市地域福祉基本計画」の反映
- 策定ポイント（新たな要素）の反映

## ❖ 次期計画策定スケジュール（案）

- |            |                                  |
|------------|----------------------------------|
| ■ 令和5年 8月  | 区政会議（次期計画策定に伴う振り返り・説明）           |
| ■ 令和5年10月頃 | 区政会議委員勉強会<br>（次期計画素案にかかる説明・意見聴取） |
| ■ 令和5年12月頃 | 区政会議（次期計画案の提示）                   |
| ■ 令和6年 1月頃 | パブリックコメントの実施・意見集約                |
| ■ 令和6年 4月頃 | 第2期天王寺区地域福祉ビジョン策定・施行             |